

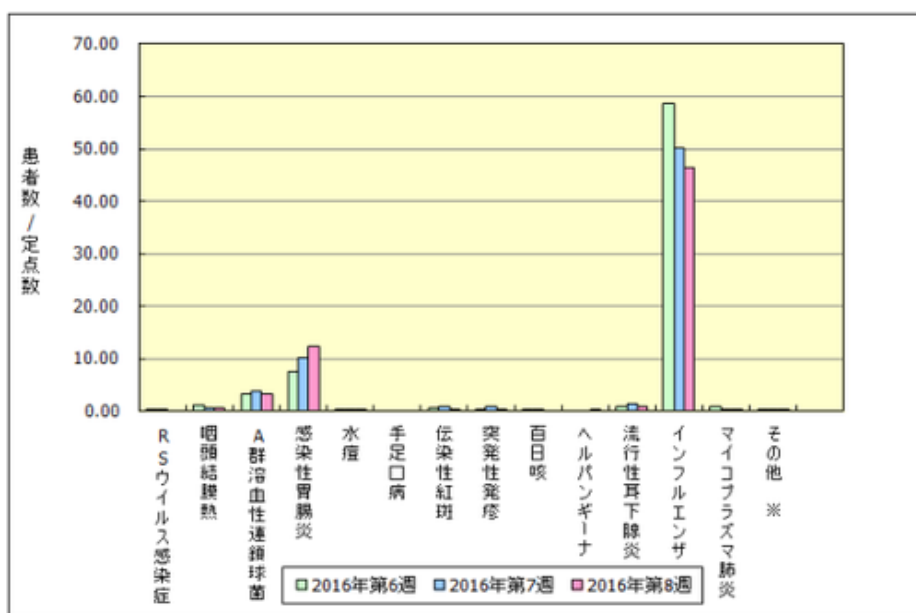
第8週(2月22日～2月28日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり46.4人で、2週連続で減少しています。
八王子市のインフルエンザ定点(小児科+内科)でも、定点あたり37.3人(前週41.2人)と減少しています。
しかし、依然、警報レベル(基準値は定点あたり30人)を超えていますので、手洗い、咳エチケットの励行をお願いします。
(A型 265人、B型 380人、型不明 5人)

○感染性胃腸炎は、定点あたり12.4人で、先週に引き続き増加しています。
手洗いをしっかり行うこと、嘔吐物・排泄物を正しく処理することを続けてください。



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第8週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第3週	2016年 第4週	2016年 第5週	2016年 第6週	2016年 第7週	2016年 第8週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	7↓	8↑	3↓	5↑	2↓	0↓	54
咽頭結核熱	9↑	6↓	27↑	15↓	8↓	7↓	79
A群溶血性連鎖球菌	49↑	53↑	56↑	46↓	51↑	46↓	365
感染性胃腸炎	144↓	137↓	144↑	106↓	143↑	174↑	1176
水痘	10↑	7↓	10↑	4↓	3↓	3→	65
手足口病	0→	1↑	1→	0↓	0→	0→	4
伝染性紅斑	6↓	13↑	8↓	8→	10↑	1↓	64
突発性発疹	7↓	9↑	5↓	6↑	11↑	6↓	60
百日咳	1→	2↑	0↓	1↑	1→	0↓	6
ヘルパンギーナ	0→	0→	1↑	0↓	0→	1↑	2
流行性耳下腺炎	16↓	21↑	18↓	12↓	18↑	10↓	141
インフルエンザ	257↑	717↑	1042↑	822↓	702↓	650↓	4280
マイコプラズマ肺炎	21↓	15↓	14↓	12↓	6↓	5↓	148
その他※	1↓	5↑	2↓	1↓	1→	2↑	19

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第8週疾患毎発生状況表

第8週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギルバ(ヘルパン)	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
～11ヶ月	0	0	0	19	0	0	0	2	0	0	0	7	0	0
1歳	0	2	0	24	0	0	0	3	0	1	2	20	0	1
2歳	0	0	1	22	0	0	0	1	0	0	0	31	1	0
3歳	0	0	2	9	0	0	1	0	0	0	1	32	0	0
4歳	0	3	8	13	0	0	0	0	0	0	0	53	0	0
5歳	0	0	3	13	1	0	0	0	0	0	2	74	0	0
6歳	0	0	13	15	0	0	0	0	0	0	0	69	1	0
7歳	0	1	9	11	0	0	0	0	0	0	0	83	1	0
8歳	0	0	6	2	0	0	0	0	0	0	2	71	0	0
9歳	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	1	46	1	0
10～14歳	0	1	4	17	1	0	0	0	0	0	2	103	1	1
10～12歳												82		
13～14歳												21		
15～19歳	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0
20歳以上	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0
合計	0	7	46	174	3	0	1	6	0	1	10	650	5	2

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第8週年齢別発生状況表